

第二祇園ヶ丘団地の花壇

5年前、団地内の空き地と公園に花を植えたのが始まりです。それが今ではすっかり定着し、広島文化学園短大経由で第二祇園ヶ丘バス停を降りたところに、色鮮やかな花が咲き乱れ、皆さんの心を和ませてくれています。また、公園に続く斜面横の花壇は、以前、雑木林で粗大ゴミ等が不法投棄されていた場所ですが、今ではとてもきれいになっています。

今年の3月、「写真で見る第二祇園ヶ丘四十年のあゆみ展」開催し、各方面から沢山の方々の訪問をいただきましたが、会場になった集会所の周りには、丁度この日に合わせたようにパンジーやさくら草などが咲きほこり、とてもきれいな環境に皆様をお迎えすることができました。これからも、町内を花いっぱいできれいな住みよい団地にしたいとスタッフ一同張り切っております。(境さん)



バス停脇の花壇を手入れされる境さん



公園に続く斜面横の花壇



集会所前のプランター花壇

安東第一公園の花壇

この公園は、安東小学校の通学路に面しており、通学する生徒の一部から「おじちゃん、木ばかりでは寂しい。花があったらきれいだし楽しいよ。何か花を植えようよ」と言われていました。丁度、その頃、花いっぱい運動のことを聞き、渡りに船との思いで参加することにしました。

さっそく区役所よりビオラの苗70本を頂き、6年生の子どもたちに手伝ってもらい、秋に植え付けました。お手伝いをしてくれた子どもたちは「花を育てるのは楽しい思い出になった。夏にはどんな花が咲いているか楽しみにして必ず見に来ます」と言って中学校へ進学していきました。幸い、その意を継いだ新5・6年生の子どもたちが水やり等の手伝いをしてくれる事となり、新たな花壇づくりを楽しみにしています。

「花を育てる」ことを基に、小学校の子どもたちとの交流を図り、情操教育の一助になればと思っています。(川手さん)



児童と一緒に世話される川手さん

安川緑道の花壇（中須双葉会有志の皆さん）

安川緑道では、20か所の花壇を約30名の会員で公園利用者に感動されるような公園にすることを目標に取り組んでいます。古市学区老人連合会では会員数が328名もおり、緑道内のグランドゴルフの競技前に週2回清掃を行っています。また、組織をつくって4月から10月までの間、14回も草刈りも行っています。

花苗は近くの家庭菜園で種から育てたマリーゴールドやハボタンなど、年2回程度花壇に植え付けています。(大西さん)

四季を通して花が楽しめる花壇にされています。宿根草の花が植えられて、一株一株が毎年ひとまわり増えて大きく育っています。今は、白アヤメや紫アヤメがたくさんの花をつけていました。



安川緑道を彩る花壇



マリーゴールドとサルビアの花壇

安川緑道の花壇（古市学区ゲートボール同好会）

中須・古市地域にある緑道の花壇を取材するため歩いていると、丁度、施肥など次の植え替えのお手入れをされている古市学区ゲートボール同好会の弓場さんにお会いしました。

遊歩道沿いの幅70cm、長さ20mの細長い花壇で花作りをされているそうです。ゲートボールでいつも使っている公園なので、色とりどりのお花を植えたらいいなあと思い、5年前からお手入れされています。(弓場さん)



花壇の手入れ作業中の弓場さん



❀ 春の花めぐり ❀

取材・編集: スタッフの益田さん